



## デザイナーのコシノジュンコさん、6人目のMBT特命教授に就任 1/15 医学科・看護学科1回生や教職員に向けて講演 「豊富な体験を積み状況判断ができるセンスのよい医療者に」とエール

・世界的デザイナーのコシノジュンコさんが、6人目のMBT特命教授に就任し、1月15日（月）に細井裕司奈良医大理事長・学長より委嘱状が手交されました（写真①）。



### コシノジュンコ氏略歴

・大阪府岸和田市出身。文化服装学院に在学中の1960年に若手デザイナー向けの「装苑賞」を受賞、学生の身分で銀座の小松ストアに出店。1964年パリへ渡り留学。1966年、東京青山で自身のブティックをオープン。GSバンドメンバー衣装制作で大活躍。1978年パリコレデビュー。1995年ヴェルディ川崎やバレーボール全日本男子のユニフォームデザイン。2017年文化功労者顕彰、2022年旭日中綬章受賞。

- ・その後、奈良医大大講堂で医療者を目指す医学科と看護学科1回生や教職員の約200人を対象に講演を行いました（写真②）。
- ・講演要旨は、
  - \* 「**対局の美**」：世の中には、男と女、前と後、右と左、のように2つの対局があり、一步引いて全体のバランスを見て広い視野を持つ事が大事。
  - \* 「**大丈夫**」：3文字すべてに人の文字が入る。一人一人が役立ちを果たすと大きなパワーを生む。
  - \* 「**出会いは宝**」：毎日が出会い、クリエイティブ。
  - \* 「**すべてがセンス**」：機転が利き、役に立ち、信用できる、センスの良い人に。

・本催しは毎日新聞、産経新聞などでも報道されました。

## 1/12 奈良県主催の令和5年度第1回医大・周辺まちづくり検討会 奈良医大、MBTコンソーシアム会員6社が参加



- ・令和4年度の表題検討会を踏まえ、奈良県が新たに医大・周辺まちづくり案のたたき台を作成、その内容をさらに深堀する目的で、令和5年度も検討会が1月12日（金）、奈良県コンベンションセンターで開催されました（写真③）。
- ・奈良医大からMBT研究所の細川洋治担当教授、MBT会員企業から、まちづくり検討に長けた①TOPPAN(株)、②近鉄ケーブルネットワーク(株)、③富士通Japan(株)、④大和ハウス工業(株)、⑤大和リース(株)、⑥関西電力(株)の6社が参加しています。

発行